

## 増加する中華圏からの訪日外国人の決済ニーズに対応するため アクアシティお台場で「WeChat Pay」サービスを開始

三菱地所株式会社と三菱地所リテールマネジメント株式会社は、三菱地所リテールマネジメントが管理・運営する「アクアシティお台場」において、中国で最も普及している SNS である「WeChat（微信：ウェイシン）」を利用して物品・飲食の支払を行うことが出来る「WeChat Pay」サービスを開始します。2018年2月よりサービスを開始する予定で、当社グループの商業施設において初のサービス導入となります。

円安やビザの緩和で訪日外国人は増加しており、日本政府観光局(JNTO)が発表した2017年1月~11月の訪日外客数は2,616万人と、11月時点で2016年の年間総数(2,403万人)を上回り、近日発表予定の2017年の年間総数において過去最高となることが確実です。「アクアシティお台場」においても、中国人購入者数が増加しており、より一層訪日外国人のニーズに応えることが重要となっています。

「WeChat」は、中国のテンセント社が運営しており、中国において最も普及している SNS で、アカウント数は13億人に達しています。「WeChat」には、チャット等のコミュニケーションツールとして使うだけでなく、銀行口座を登録し、店舗にてスマートフォン上に出てくるQRコードをかざすだけで、現金を使わずに支払を行うことが出来る「WeChat Pay」サービスがあり、8億人以上がこのサービスを利用しています。

今回、当社グループは、テンセント社の公式代理店である株式会社ネットスターズから「WeChat Pay」サービスに必要な端末を借り受け、「アクアシティお台場」の各店舗に順次設置を行い、2018年2月よりサービスを開始致します。サービス導入により、訪日外国人の方にとっては慣れない海外での現金決済の煩わしさの解消となり、各店舗にとっても決済時のコミュニケーション問題の解決やレジ混雑の緩和が期待出来ます。今後も三菱地所グループでは、様々なインバウンド対応に取り組んでまいります。

### 【「WeChat Pay」サービス利用のイメージ写真】



各店舗に設置する端末



「WeChat Pay」QRコード



「WeChat Pay」決済のイメージ

■ アクアシティお台場 物件概要

所在地	東京都港区台場 1-7-1
アクセス	ゆりかもめ東京臨海新交通りんかい線「台場」駅 徒歩約 1 分
敷地面積	25,075.93 m <sup>2</sup>
延床面積	93,975.73 m <sup>2</sup>
構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート・鉄骨造陸屋根、地上 9 階建
店舗数	約 130 店舗
設計	株式会社三菱地所設計
施工	株式会社竹中工務店
着工	1998 年 10 月
竣工	2000 年 2 月(同年 4 月開業)



■ 位置図

